

教科	商業	科目	松山学 I	単位数	2
学年	1 年	類型	地域ビジネス科		
教科書(出版社)	学校設定科目「松山学 I」(松山商業高校)				
副教材(出版社)					
授業の概要	1 地域の現状と課題、地域に暮らす人々の願いを理解するため、地域に根ざした活動を展開する。 2 学校の内外において、実践的・体験的な学習を行う。				
授業の目標	1 地域を愛し、地域に生き、地域のリーダーとなる人材を育成する。 2 観光振興や地域イベントの開催によって、地域に新たな魅力を創出する。				
年間 学習 計画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学 期	1 ガイダンス (1) 「松山学」について (2) 松山について知ろう (3) 松山の商店街について知ろう (4) 松山の姉妹都市・友好都市、松商の姉妹校について知ろう	・学習の目標と心得、学習方法を理解する。 ・地域に対する誇りと愛着を持ち、地域創生を担う使命感を養う。 ・地域に関する豊富な知識を身に付けるとともに、地域の現状や課題、地域に暮らす人々の願いを理解する。 ・地域とのつながりを強化し、共助関係を構築する。		
	2 学 期	2 地域経済の現状と課題 (1) 人口構成と推移 (2) 人口動態 (3) 松山市の歴史と環境 (4) 安全と交通 (5) 教育 (6) 経済 (7) 地域の企業 (8) 地域の活動状況	・実践的、体験的な学びから、積極性や主体性、コミュニケーション能力を伸ばさせる。 ・自らの考えを他者に的確に伝えられる力を身に付ける。 ・実践的、体験的な学びから得た知見を活用し、他者と協働する力を身に付ける。		
	3 学 期	(9) 地域の課題 (10) 観光プランの作成 (11) ビジネスプランの作成 3 自己評価	・一人一人が、自分だけの特別な経験を蓄積する。		
観点別 評価	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
	地域の現状や課題、地域に暮らす人々の願いについて理解しようとしているか。 積極的な態度でワークショップや実習に参加しているか。	実践的、体験的な活動を通して獲得した知見とともに、地域に活力や魅力を与えるためには何をしなければならぬか、自らのアイデアを持っているか。	地域の課題を解決する活動や地域貢献活動を推進し、地域に活力や魅力を創出できているか。 自らの考えを他者に的確に伝えることができているか。	地域の現状や課題、地域に暮らす人々の願いを理解し、地域に対する愛情と誇り、地域活性化を担う使命感を持つことができているか。	
備考	4つの観点に基づき、各学期ごとに定期考査までの学習のまとめりに評価し、100点法で評価する。また、学年末の評価は、各学期の評価を平均し総合的に評価する。				